

公益財団法人 明治安田クオリティオブライフ文化財団 行

下記の活動に対して、平成 30 年度「地域の伝統文化保存維持費用助成」を受けたく申し込みます。

I. 申込者

(注) 黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください

団 体 の 場 合	フリガナ						
	団体名						
	通 信 先	いずれかに <input checked="" type="radio"/> 印	〒 ー (都道府県名ならびに方書きもご記入願います)				
		<input type="radio"/> 団体所在地	都・道 府・県				
		<input type="radio"/> 代表者住所					
		<input type="radio"/> その他 (団体との関係:)	Tel. ()		Fax. ()		
	<平成元年以降に合併した場合の旧市町村名: >						
	団体設立年月	(和暦) 年 月 頃	*不明の場合は右欄に丸印願います。(不明)				
	団体構成員数	人(または 戸) *いずれか一つをご記入ください。					
	代 表 者	フリガナ	団体での役職				
氏 名		印	年 齢	歳	性別	男・女	
			生年月日	大・昭・平 年 月 日			
住 所		〒 ー 都・道 府・県 Tel. () Fax. () Eメール:					
担 当 者	フリガナ	団体での役職					
	氏 名	印	年 齢	歳	性別	男・女	
			生年月日	大・昭・平 年 月 日			
	住 所	〒 ー 都・道 府・県 Tel. () Fax. () Eメール:					
個 人 の 場 合	フリガナ	年 齢	歳	性別	男・女		
	氏 名	印	生年月日	大・昭・平 年 月 日			
	住 所	〒 ー (都道府県名ならびに方書きもご記入願います) 都・道 府・県 Tel. () Fax. () Eメール: <平成元年以降に合併した場合の旧市町村名: >					
	主な 共同活動者 または団体 等	フリガナ 名 称					
		住 所	〒 ー 都・道 府・県 Tel. () Fax. ()				
活動の名称と その内容							

II. 助成を希望する継承活動

受付No.

D 2018ー

取り組んでいる継承活動の概要等	<p>1. 継承している内容（目的、内容、行事等）と、その起源および沿革（歴史性、伝統性）について</p> <p>(1) 継承する伝承行事(または芸能・技術)の名称 []</p> <p>(2) 何のための伝承行事であり、どんな内容のもので、それがいつから始まり、どのような変遷を辿って当地に伝えられたか。</p> <p>(3) 上記のものにはどんな特徴や稀少性があるか。また、総合的行事の一部の場合は行事全体についても付記してください。</p>
	<p>2. 現在の継承活動の実施状況（伝統の年間諸行事および準備を、いつ・どこで・どのように行っているか）</p>
	<p>3. 助成を必要とする財政上の事情（とくに後継者の育成面で必要とする事情も具体的に記入してください）</p>
	<p>4. 無形民俗文化財指定・選択（欄外の注）の有無</p> <p>・無形民俗文化財に指定・選択されたことが（ある ない）</p> <p>[ある場合は、いつ、どこから指定されたか、また指定名を正確に記入してください]</p> <p>_____年 _____指定・選択 _____年 _____指定・選択</p>
今後の運営計画	<p>5. 後継者の育成計画（どのような方法で、いつまでに後継者を育てる計画か、現在実施中の項目を含めて具体的に記入してください）</p>
	<p>6. 今後の継承に向けた活動計画（前項2以外に実施を予定している計画や取組内容があれば記入してください）</p>

申込書に記入の際に記載欄が不足した場合は、用紙を追加して記入作成してください。

(注) 選択：無形民俗文化財の中で特に記録作成などの必要があるものとして国が選択した文化財。(「国指定」は除く)

Ⅲ. 活動のための収支計画など

受付No. D 2018-

経常費用の収支計画	平成 30 年度 収支計画 [収支計画は、 <u>助成金がある場合の計画内容</u> を記載願います (記入例を参照)]			
	支 出 の 部		収 入 の 部	
	項 目 (例:会場費、道具整備費、材料費など)	金額(千円)	項 目 (例:会費、入場料、他の補助収入など)	金額(千円)
	支 出 合 計		収 入 合 計	
助成金の使途計画	1. 直近の収支決算書 (写) [⇒必ず添付願います] 2. 今回の助成希望金額 _____ 万円 3. 助成金の使途内容 [項目別に具体的な内容・金額を記述してください]			
	参考資料	①見積書(写) 添付(あり;なし)		②直近の収支予算書(写) 添付(あり;なし)
情報入手先・他の支援等	1. この財団の助成をどこで知りましたか? [該当箇所を○で囲んでください] ・市町村教育委員会 ・市町村 ・都道府県教育委員会 ・博物館 ・新聞、雑誌 ・知人 ・インターネット ・その他 (_____)			
	2. 過去5年以内に、当財団ならびに他の財団等から10万円以上の助成を受けましたか? (1) ・受けない ・受けた (平成 _____ 年 _____ 月 _____ 財団から _____ 万円) (2) [受けた場合は、何のための助成か具体的に記入ください] _____ _____			
その他参考となる事項	3. 現在、他の財団等に助成の申込をしていますか? ・申込していない ・申込している (申込先) _____ (金額) _____ 万円			
	・写真枚数 _____ 枚(行事当日の様子・練習風景等活動状況と申込に関わる道具・衣装の現在の状態が判るものを数枚)			

推 薦 書

受付No.

D 2018-

申込者	助成を希望する 団体・個人名			
推薦者 (1名)	推薦区分(いずれかに印)	機関名	役職氏名	(公印)
	<input type="radio"/> 公的機関	氏名	(印)	申込者との関係
	住所または 推薦機関所在地	〒	-	
		Tel. ()	Fax. ()	
・推薦内容 [推薦の理由、活動の意義などをご記入ください] 平成 年 月 日				
・団体(個人)の財政面における助成の必要性についてご記入ください。				

都道府県の文化担当部署からの推薦コメント欄 [必ずご記入ください]＜別紙作成可＞

平成 年 月 日

担 当 部 署 (部・室・課 などまで記入)	役 職	氏 名
		(公印)

助成申込書・30年度「収支計画」「使途計画」記入例

(できるだけ実態に沿って具体的に記入してください)

Ⅲ. 活動のための収支計画など

受付No. D 2018-

平成 30 年度 収支計画 [収支計画は、 <u>助成金がある場合の計画内容</u> を記載願います(記入例を参照)]				
経常費用の収支計画	支 出 の 部		収 入 の 部	
	項 目 (例. 会場費、道具整備費、材料費など)	金額(千円)	項 目 (例. 会費、入場料、他の補助収入など)	金額(千円)
	会議・事務費	4 5	会費	6 8
	育成研修費	5 0	町補助金	7 0
	会場使用料	3 0	寄付・祝儀	9 5
	道具購入費	8 5 0	会員臨時負担金	1 5 0
	衣装補修費	7 0	助成金	7 0 0
	交通・通信費	3 8		
支 出 合 計	1, 0 8 3	収 入 合 計	1, 0 8 3	

助成金の使途計画	1. 直近の収支決算書(写) [⇒必ず添付願います] 2. 今回の助成希望金額 <u>70万円</u> 支出予定金額の内訳 [項目別に具体的な内容・金額を記述してください]	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 締太鼓 1台 360,000円 ・ 小太鼓 1台 200,000円 ・ 長胴太鼓 1台 180,000円 ・ 太鼓用架台 2台 110,000円 	合計 850,000円(消費税込み) うち 700,000円について助成を希望
参考資料	①見積書(写) 添付(あり;なし)	②直近の収支予算書(写) 添付(あり;なし)

情報入手	1. この財団の助成をどこで知りましたか? [該当箇所を○で囲んでください]
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村教育委員会 ・ 市町村 ・ 都道府県教育委員会 ・ 博物館 ・ 新聞、雑誌 ・ 知人 ・ インターネット ・ その他 (_____)
	2. 過去5年以内に、当財団ならびに他の財団等から10万円以上の助成を受けましたか?